燧ヶ岳（ひうちがたけ）の火山活動解説資料（令和８年 10 月）

仙 台 管 区 気 象 台
地域火山監視・警報センター

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
噴火予報（活火山であることに留意）の予報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図１～５）

８日から９日にかけて実施した現地調査では、山頂付近、山体南東及び北東斜面に噴気や地熱域は認められませんでした。

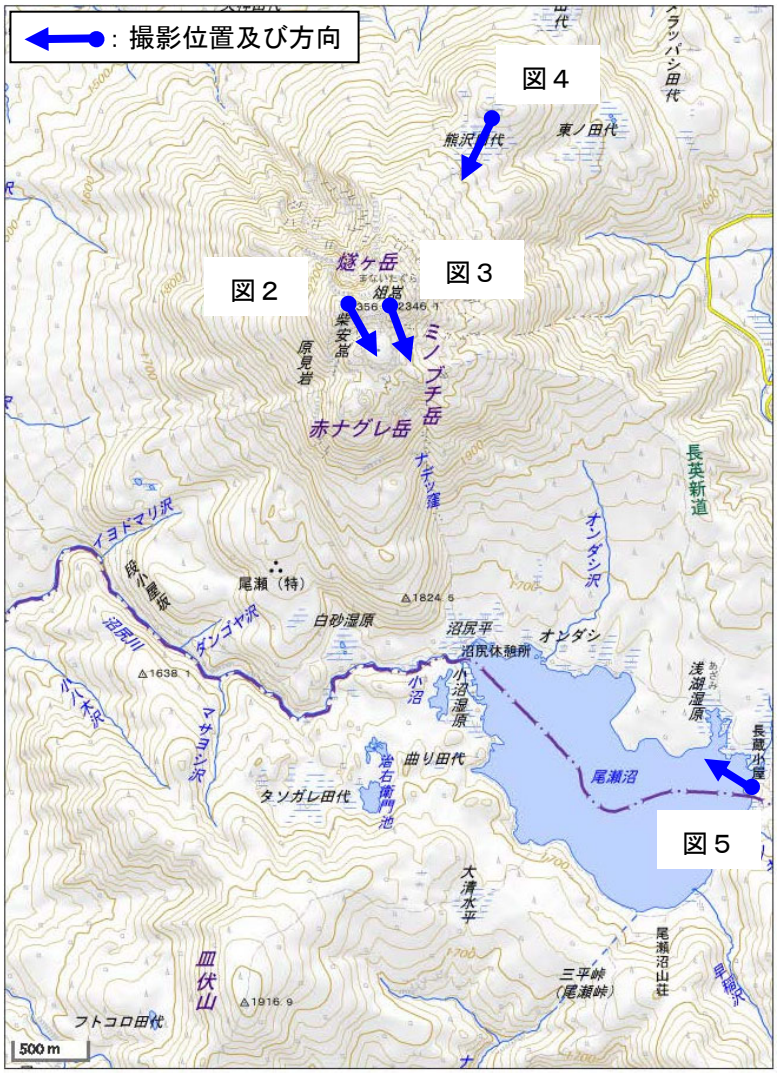


図１　燧ヶ岳　写真（図２～５）の撮影位置及び撮影方向

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「電子地形図（タイル）」を使用しています。



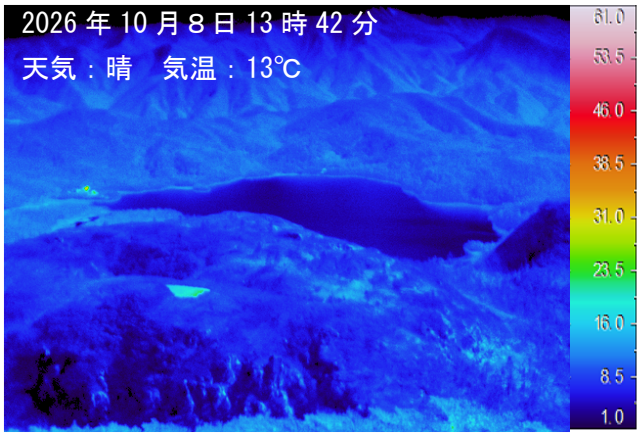


図２　燧ヶ岳　柴安嵓（しばやすぐら）から撮影した山頂付近の状況及び地表面温度分布
・日射の影響により、裸地等の一部では表面温度が高めに表示されています。

噴気及び地熱域は確認されませんでした。



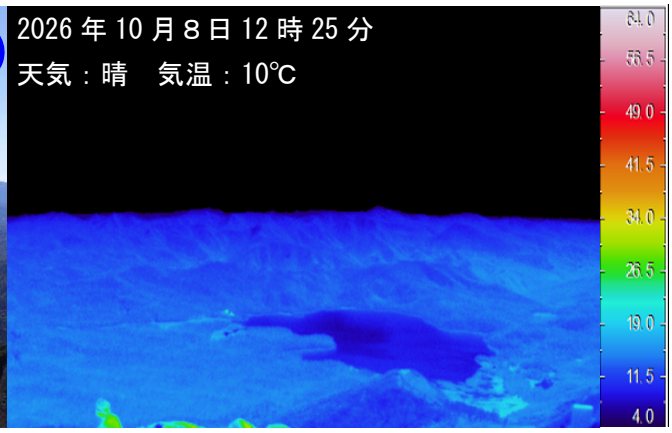


図３　燧ヶ岳　俎嵓（まないたぐら）から撮影したミノブチ岳の状況及び地表面温度分布
・日射の影響により、裸地等の一部では表面温度が高めに表示されています。

噴気及び地熱域は確認されませんでした。



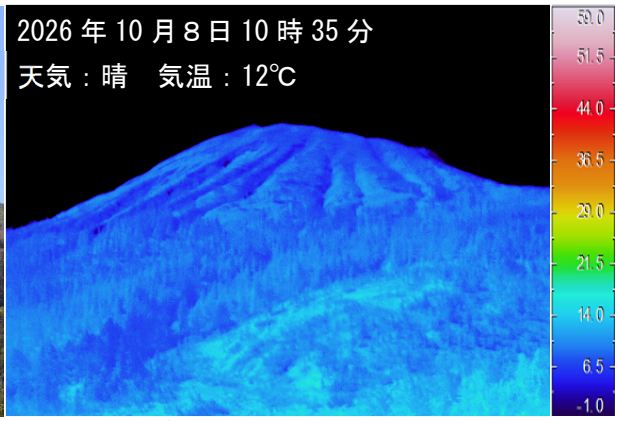


図４　燧ヶ岳　山体北東斜面の状況及び地表面温度分布

噴気及び地熱域は確認されませんでした。

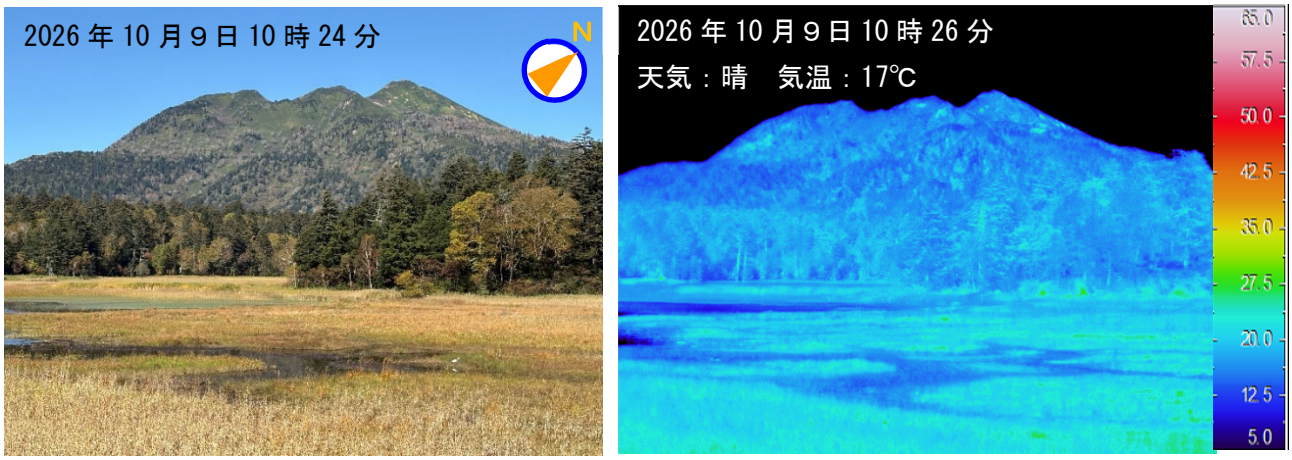


図５　燧ヶ岳　山体南東斜面の状況及び地表面温度分布

噴気及び地熱域は確認されませんでした。